

ProgOffice Enterprise 2021年10月リリース

新バージョン(Ver1.16) 機能詳細



2021年9月17日

NTTテクノクロス株式会社

Microsoft Teamsと連携可能に！

- 社内電話帳の連絡先詳細画面から、当該連絡先ユーザとの「Microsoft Teamsアプリのチャット画面」に遷移できるようになります。
※社内電話帳の連絡先として、Microsoft Teamsアカウントの登録が前提となります。
※端末(スマホ/PC)にて、Microsoft Teamsアプリをご利用されていることが前提となります。

従来版

該当機能は
ございません

▶

新版

- 社内電話帳の連絡先詳細画面から、Teamsアプリの「チャット画面」に遷移できるようになります。

連絡先詳細

うみた しんいち
海田 伸一

所属 <B1CP0>第一カバニ
役職 マネージャー
勤務地 横浜オフィス
FAX
メモ

電話番号
0300001111

メールアドレス
umita.s@kfhuji.ku.cr

その他の連絡手段

Cisco Webex Meetings

LINE WORKS

Microsoft Teams

Zoom

Microsoft Teams
をタップ

Microsoft Teams アプリ

当該連絡先ユーザの
Microsoft Teamsアプリの
「チャット画面」に遷移

機能利用時の設定 (管理者)	<ul style="list-style-type: none"> 管理画面 (新しい管理画面のみ) にて、本機能の有効化が必要になります。 社内電話帳の連絡先として、Microsoft Teamsアカウントの登録が前提となります。 	アプリバージョンアップ要否	要
機能利用時の設定 (ユーザ)	-	他アプリやサービス連携上の留意事項	・ 端末(スマホ/PC)にて、Microsoft Teamsアプリをご利用されていることが前提となります。
		併用不可な機能	-
		その他注意事項	-

Microsoft Teamsのプレゼンス状態を表示可能に！

- 社内電話帳一覧、および連絡先詳細画面にて、当該連絡先ユーザのMicrosoft Teamsプレゼンスを表示できるようになります。
※ProgOffice Enterpriseサービスのユーザ認証方式として、Microsoft365認証のご利用が前提となります。

従来版

- Skype for Businessのプレゼンス状態を社内電話帳及び連絡先詳細画面に表示していました。



新版

- Microsoft Teamsのプレゼンス状態を社内電話帳及び連絡先詳細画面にて表示できるようになります。



従来のSkype for Businessのプレゼンス状態と同様に表示が可能です。

機能利用時の設定
(管理者)

- 管理画面 (新しい管理画面のみ) にて、本機能の有効化が必要になります。
- ProgOffice Enterpriseサービスのユーザ認証方式として、Microsoft365認証のご利用が前提となります。

機能利用時の設定
(ユーザ)

—

アプリバージョンアップ要否

要

他アプリやサービス連携上の留意事項

- 連携しているMicrosoft 365 から自動取得されます。なお、「自動応答」等の特殊なプレゼンスはProgOffice Enterprise に反映されない場合がございます。

併用不可な機能

- ProgOffice Enterprise プレゼンス (同じ時間帯に両方のプレゼンスが設定されている場合ProgOffice Enterprise プレゼンスが優先されます。)

その他注意事項

- ProgOffice Enterprise プレゼンスと異なり、ProgOffice Enterprise アプリ上で設定/解除することはできません。

Cisco Webex Meetingsと連携可能に！

- 社内電話帳の連絡先詳細画面から、当該連絡先ユーザの「Cisco Webex Meetingsアプリのパーソナル会議室画面」に遷移できるようになります。
 ※社内電話帳の連絡先として、Cisco Webex Meetingsパーソナル会議IDの登録が前提となります。
 ※端末(スマホ/PC)にて、Cisco Webex Meetingsアプリをご利用されていることが前提となります。

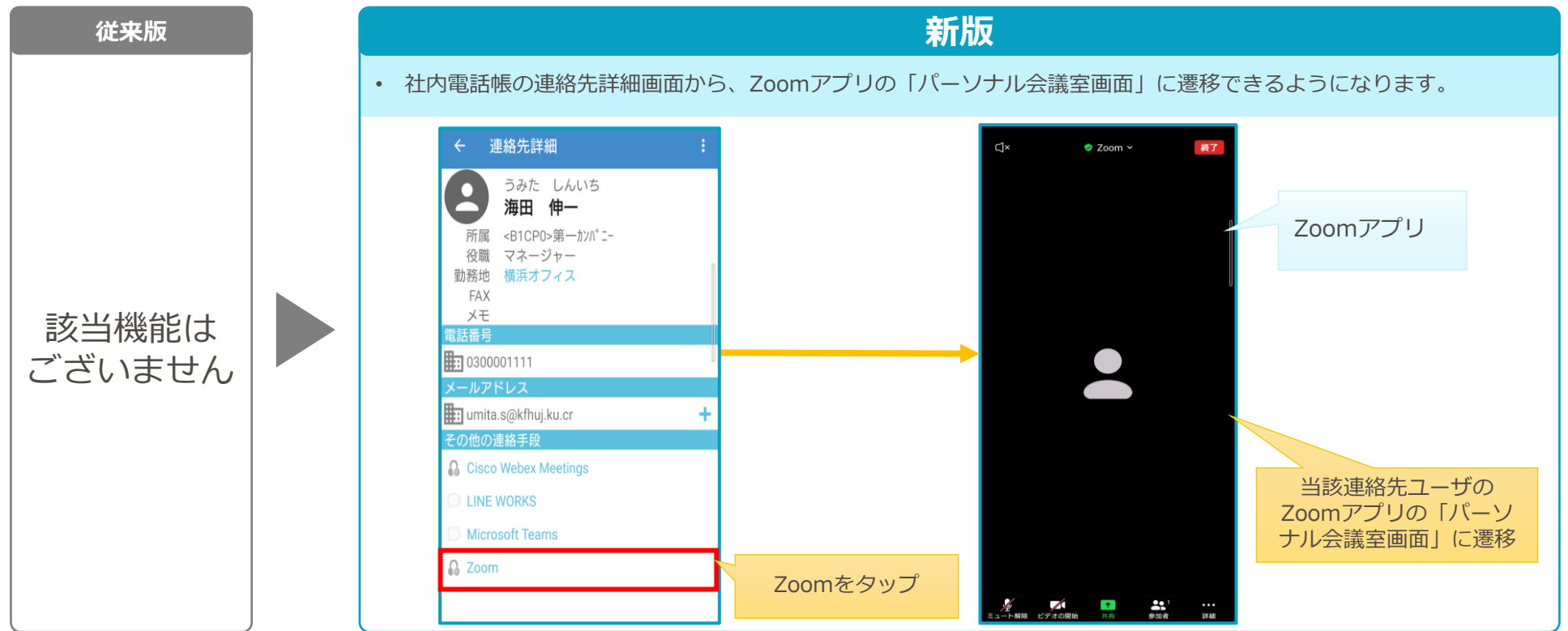


機能利用時の設定 (管理者)	<ul style="list-style-type: none"> 管理画面 (新しい管理画面のみ) にて、本機能の有効化が必要になります。 社内電話帳の連絡先として、Cisco Webex Meetings/パーソナル会議IDの登録が前提となります。 	アプリバージョンアップ要否	要
機能利用時の設定 (ユーザ)	-	他アプリやサービス連携上の留意事項	<ul style="list-style-type: none"> 端末(スマホ/PC)にて、Cisco Webex Meetingsアプリをご利用されていることが前提となります。
		併用不可な機能	-
		その他注意事項	-



Zoomと連携可能に！

- 社内電話帳の連絡先詳細画面から、当該連絡先ユーザの「Zoomアプリのパーソナル会議室画面」に遷移できるようになります。
 ※社内電話帳の連絡先として、Zoomパーソナル会議IDの登録が前提となります。
 ※端末(スマホ/PC)にて、Zoomアプリをご利用されていることが前提となります。



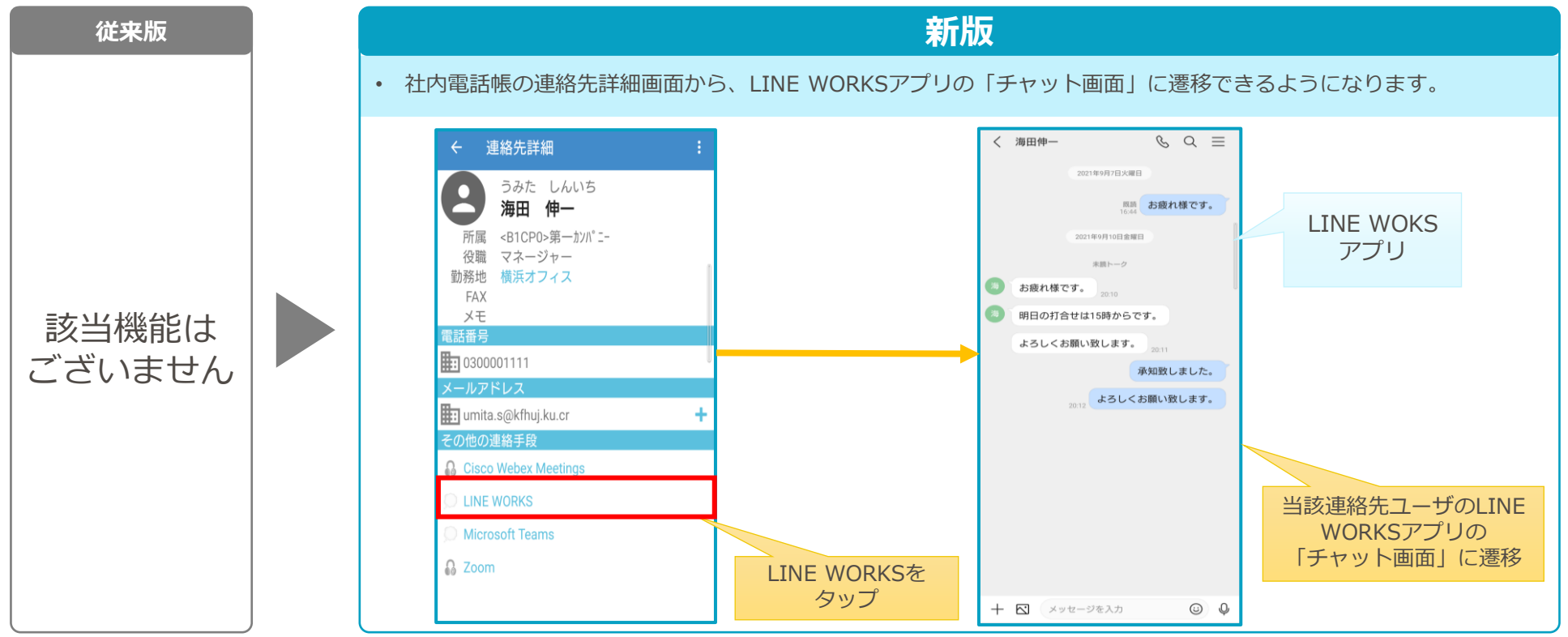
機能利用時の設定 (管理者)	<ul style="list-style-type: none"> 管理画面（新しい管理画面のみ）にて、本機能の有効化が必要になります。 社内電話帳の連絡先として、Zoomパーソナル会議IDの登録が前提となります。
機能利用時の設定 (ユーザ)	-

アプリバージョンアップ要否	要
他アプリやサービス連携上の留意事項	・端末(スマホ/PC)にて、Zoomアプリをご利用されていることが前提となります。
併用不可な機能	-
その他注意事項	-



LINE WORKSと連携可能に！

- 社内電話帳の連絡先詳細画面から、当該連絡先ユーザとの「LINE WORKSアプリのチャット画面」に遷移できるようになります。
 ※社内電話帳の連絡先として、LINE WORKS IDの登録が前提となります。
 ※端末(スマホ)にて、LINE WORKSアプリをご利用されていることが前提となります。



機能利用時の設定 (管理者)	<ul style="list-style-type: none"> 管理画面 (新しい管理画面のみ) にて、本機能の有効化が必要になります。 社内電話帳の連絡先として、LINE WORKS IDの登録が前提となります。 	アプリバージョンアップ要否	要
機能利用時の設定 (ユーザ)	-	他アプリやサービス連携上の留意事項	・ 端末(スマホ)にて、LINE WORKSアプリをご利用されていることが前提となります。
		併用不可な機能	-
		その他注意事項	-



社外(個人)電話帳の連絡先詳細画面で、表示項目の任意追加が可能に！

- 社外(個人)電話帳の連絡先詳細画面にて、既存表示項目に加えて管理者が設定した表示項目を任意追加できるようになります（最大5項目）
- 追加項目は以下いずれかの形式指定ができます。
 - ・テキストデータ表示
 - ・URLスキーム連携

従来版

- 連絡先詳細で、任意の表示項目を設定することはできませんでした。

新版

- 任意で表示項目を追加することが可能になりました。

機能利用時の設定 (管理者)	・管理画面（新しい管理画面のみ）にて、追加項目を登録し、表示を「ON」にする必要があります。
機能利用時の設定 (ユーザ)	・アプリの設定画面にて、表示項目を入力する必要があります。

アプリバージョンアップ要否	要
他アプリやサービス連携上の 留意事項	-
併用不可な機能	-
その他注意事項	Android向けアプリでのみ利用可能であり、iOS向けアプリでは利用できません。

社内電話帳データ全てをCSV出力可能に！

- 社内電話帳CSVファイルダウンロードにて、管理画面やユーザ画面から登録したデータ（データ連携IDなし）も出力可能になります。

従来版

- 社内電話帳CSVインポート機能にてインポートしたデータのみを出力可能でした。



CSVダウンロードは連携
済みののみ。

新版

- 従来の出力方法に加えて、管理画面やユーザ画面から登録したデータも出力可能になり、出力方法を選択可能となりました。



新しく項目が追加されこちら
を選択いただくと管理画面
やユーザ画面から登録した
データも出力可能です。

機能利用時の設定
(管理者)

・「新しい管理画面」のみで実施が可能となります。

機能利用時の設定
(ユーザ)

-

アプリバージョンアップ要否

不要

他アプリやサービス連携上の
留意事項

-

併用不可な機能

-

その他注意事項

-

データ連携IDが付与されていないデータに対して、データ連携IDを一括付与が可能に！

- 社内電話帳データ（ユーザ情報、グループ情報）にて、データ連携IDが付与されていないデータに対して、データ連携IDを一括付与する（システム側での自動付与）ができるようになります。
- この操作を実施することにより、以下の手段にて登録した社内電話帳データについても、CSVデータ連携機能にてデータ変更（アップロード）できるようになります。
 - ① 管理者画面のユーザ情報画面にて登録した連絡先データ（データ連携IDなし）
 - ② 管理者画面のグループ情報画面にて登録したグループ情報（データ連携IDなし）
 - ③ 管理者画面のユーザ情報画面や、アプリのアカウント設定画面から登録した連絡先電話番号・メールアドレス

従来版

- CSV連携へと移行する場合には管理者によるデータ連携IDの付与作業が必要でした。

新版

- CSV連携に移行する場合に管理者による作業が不要となり、システム側で自動付与されます。

機能利用時の設定（管理者） ・ 「新しい管理画面」のみで実施が可能となります。

機能利用時の設定（ユーザ） -

アプリバージョンアップ要否 不要

他アプリやサービス連携上の留意事項 -

併用不可な機能 -

その他注意事項 -